

むすびめ通信

Musubime works for the better society

Bible:エペソ人への手紙4:16



湯本沙友里 ニュースレター

Vol.013 2022年7月発行



エチオピアのコーヒー農園

7月～8月、約3年ぶりにエチオピアを訪問します。

いつもこの通信をご覧くださりながら、エチオピアでの活動を支えてくださっている皆さまに感謝いたします。海外渡航が難しい情勢の中でび継続の仕方を模索する時期を通りましたが、日本にいながらでも現地の同志たちと情報を交換し合い、励まし合い、リモート協働という形で実施することができました。また、日本では支援に繋がるエチオピアコーヒーの販売を開始するなど、エチオピアでの活動内容を日本に紹介する機会にも繋がっていきました。離れていても相互協力の形を築きながら困難を抱える方に寄り添う活動が継続できたことは、双方の信頼をまた一歩深める良い経験となりました。

そして今回7月18日～8月末までエチオピアへ渡航することが決まりましたのでご報告いたします。約3年ぶりに同志たちと再会して活動地を訪れることができることに期待を膨らませながら、以下の内容で1カ月間を過ごしてくる予定です。

訪問の目的①

パートナー学校(Destiny Academy)への訪問と絵画授業



貧困家庭の子どもたちに奨学金や無料給食を提供することで教育継続の機会を提供する同校への支援は2017年から行っています。通常の授業では行えていない絵画のクラスを実施したり、備品を寄付したりする取組みを行ってきました。子どもたちの絵画作品は、世界食料デー登別大会の実行委員会によって毎年登別市内で展示されます。今回は、学校代表のハレグが昨年設立したNGOの視察も計画しています。生徒の保護者の中には、コロナの影響で失業し授業料が支払えなくなってしまった方々がいたため、経済面での自立をサポートするために立ち上げられました。海外支援に頼り過ぎずに自立した学校運営を目指すために、地元からの寄付や両親のサポートをし続けてきた同校でも今回の事態は大変なようで、ハレグはこの1年多忙な日々を送っている様子が伺えます。現場を訪問して必要な協力の有無を話し合いたいと考えています。

訪問の目的②

2021年リモートで始動した活動2件を視察

2名のエチオピアのメンバーが本業の合間に開始した、地域の抱える問題に対する取組みに参加し、今後の計画について話し合いたいと思います。

活動1

通学日数が減ってしまった子どもたちが、勉強を継続できるコミュニティ・スペース(補習校)運営。

家計を支えるために労働しながら学校へ通う子どもたちがコロナの影響によって通学がより困難になっている状況を知り、2021年2月からエチオピア人のボランティア協力を募りながら高学年に向けた放課後学級を開いています。担当者のデレジェ(教師)は昨年末から半年間スウェーデン留学を経て帰国しました。その期間は一時的に閉じていましたが、これから始まる夏休み中に開催するプログラムの準備を進めています。この地域では、夏休み中に高学年の子どもたちは仕事に出て両親も不在になる家庭が増えるため、一日中一人で過ごさなければいけない低学年の子どもたちに向けた学級を実施する予定です。



活動2

仕事ができずにいるシングルマザー(1名)の仕事づくり(フライドポテト・オニオン販売の路上店舗の立ち上げ支援)その後の経過を視察、今後の計画についての話し合い。



今回の訪問で期待していること

この3年間だけでも世界でさまざまなことが起こり変化していますが、そのような先の読めない状況の中でも、困難な問題を抱えている社会の弱い立場にある人々に思いを寄せながら、世界を少しでも良くしていきたいと願って行動を起こしているエチオピアの同志たちと再会できることがとても楽しみです。

近況を報告し合ったり活動地を訪問したり、互いの変化と成長を楽しみながら、気持ち新たに今後の計画を一緒に考えていきたいと思っています。

大きなことをしようとするより「目の前の一人が幸せを感じられるように」取り組むことを大切に、一緒に成長し続けることが私たちの共通の願いです。

情勢やそれぞれの都合など不確定要素もあるという点では1カ月の訪問の中で何ができるか心配もありますが、エチオピアには私自身が約9年に渡って関わる事ができていることと応援し続けてくださる皆様のご理解に感謝して、今後の展望を期待しながら訪問していきたいと思えます。引き続き、お祈りと共に支えていただけますと幸いです。

今後の予定

- 7月16日 勝川駅で開催されるマルシェに出店。(チョコレートブランド Equbo とのタイアップ企画)
- 7月18日～8月25日 エチオピア渡航
- 10月10日 世界食料デー登別大会にて活動報告講演

その他の報告

支援に繋がるエチオピア・スペシャルティコーヒーの販売



世界食料デー登別大会 30周年を記念して「エチオピア×登別スペシャルティコーヒー」の販売を昨年からはじめています。売上はエチオピアのこども支援に繋がっています。第二期分を2022年7月から販売開始しましたので、コーヒーがお好きな方はぜひ詳細をご覧ください。

★スペシャルティコーヒーとは、世界のコーヒー豆のわずか5%で、徹底した品質管理がされた高品質なコーヒーです。生産者と農園を守り、持続可能な環境・社会・経済に繋がります。

お問合せ先

世界食料デー登別大会実行委員会事務局

電話：090-3893-9630

メール：to201203@yd5.so-net.ne.jp



特設ホームページ

食料デー登別



その他お知らせ

オンライン・ショップ
【エチオピアン・クロス】
<https://ethiopia.handcrafted.jp/>

エチオピアのアクセサリや雑貨などを販売しています。売上の一部は活動のための資金に充てられます

連絡先

湯本 沙友里 Sayuri Yumoto

Email: sayuri@karashi.net

支援のための寄付方法

支援をもってご協力くださる方はお手数ですが下記の口座にお振込みください。報告はニューズレターにて随時お知らせしますので、配信ご希望の方はご連絡ください。

①ゆうちょ振替口座

口座番号：00830-9-137685

名義：湯本沙友里

他行等から 店名：〇八九店 当座 0137685

②ゆうちょ振替口座

口座番号：00180-0-300201

名義：FVI

★通信欄に「湯本 エチオピア指定」とご記入ください。

支援金はどちらの口座も同様に、活動に関わる経費に充てられます。支援者の方へは年度ごとの会計報告をお送りしていますので、ご確認ください。

FVI名義の口座では、湯本が所属する非営利団体「声なき者の友」の輪を通して税理士より監査を受けて年次報告いたします。